

Forest通信 令和4年 No.401 7

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター



高尾山のいきものたち

クログミ

(ヒタキ科)



森の中から「キョロン キョロン」と聞こえるさえずり。クリっとした目に黄色いアイリングがあり、名前のようにツグミの仲間で、雄は黒っぽい。全長22cm程で、雄は頭と上面の背中、尾が黒色で、下面の腹は白色に黒の斑点があり、くちばしと足は黄色。雌の上面は、茶褐色。

夏鳥として渡ってきて、山地の比較的明るい林で5～7月に繁殖する。動物食で、はねるように地面を歩き、ミミズや昆虫を捕食する。縄張りを持ち、木の枝に椀状の巣を作り、3、4個の卵を産み、雄、雌共同で雛の世話をを行う。繁殖の間、雄は森に響く爽やかなさえずりを繰り返す。姿はなかなか見られないが、こうして日本の生き物豊かな森で、次の世代を育てている。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

驚き桃の木 高尾の記

NO.9



データでください??

児童が校庭の樹木の中から「ぼくの木わたしの木」を選んで1年間観察を続けるという学習を行っている八王子市立みなみ野小学校で、先生と次のようなやりとりがありました。

(私) 今日、パワポで子供たちに説明した各樹木についての資料を、各クラス2、3部ずつ印刷してお渡ししましょうか？

(先生) できればデータでいただければありがたいのですが・・・

(私) あ～なるほど、各教室にあるモニターで子供たちに見せるのですね。

(先生) いや、違うんです。子供たちは一人一台タブレットを持っていますので、そこにデータを入れておけばそれぞれ好きな時に見ることができんです。観察の時もタブレットで写真を撮って保存し、観察記録も入力することにしています。

(私) (O_O)

(先生) タブレットは卒業まで持ち続けるので、6年生になっても振り返りができます。

(私) (*_*)

樹木についてインターネットで色々調べることもできるのでからタブレット活用は素晴らしいことです。同時に自分の目で現物をじっくり観察する、触ったり臭いを嗅いだりする、できれば写真を撮るだけではなく（私も反省！）スケッチすることなども意識して学習を続けて欲しいと思います。（枝）



森林教室

八王子市立 第四小学校

関東地方の梅雨入りが発表された6月6日（月）に、八王子市立第四小学校5年生90名の森林教室を実施しました。

当日は、朝から本降りの雨で気温も低くあいにくの天気となりましたが、ボランティアで森林教室に参加いただいたフォレストサポートスタッフ10名の皆さんの協力を得て、児童たちが到着する前には、雨よけのシート張り、寒さ対策の火の準備等を整え、予定した森林学習、森林観察、丸太切りをスケジュールどおり実施することができました。

森林観察では、滅多に姿を見せないクガビルが数匹現れ、気持ち悪いと言いながらも恐る恐る触る児童がいたり、カタバミの葉っぱで10円玉をピカピカになるまでみがく児童がいたりして雨の中での森林観察を楽しんでいるようでしたが、何より、寒かったこともあってか赤々と燃える火を囲みながらのお弁当の時間が一番楽しそうでした。

残念ながら、一日中降りしきる雨の中での森林教室となってしまいましたが、閉校式では、先生や児童から、雨の中で森林の中を歩いたり、丸太切りをしたり2度とないだろうと思われる貴重な体験ができて良かった等の感想をいただき、閉校式後、宿泊先へと向かう児童たちの「ありがとうございました。楽しかったです。」との大きな声が疲れきったスタッフたちを笑顔にさせてくれました。（谷）



森林教室

横浜市立 谷本小学校

梅雨寒のなか、横浜市立谷本小学校4年生95名が高尾へやってきました。「おはようございます。」と元気な声で一日が始まりました。午前中は森林観察を実施しました。6月ということもあり、花々は少なめでしたが「ウリの木（葉っぱがキュウリに似ている）」の可憐な花が最盛期でした。そして初夏の新緑は眩しいくらいです。連日の雨で増水した沢を、歓声を上げながら子供たちが渡っていく様子を見ながら先生達も心なしか楽しそうに見えました。

昼食を終えて午後からは丸太切りです。今回の丸太は若干太めで節も多かったせいか、子供たちは苦戦しながら切っていました。そして切った丸太の輪切りの皮は竹べらで剥いていきます。丸太切りは単純作業ですが、子供たちは大はしゃぎです。近くで見ている先生たちもやりたそうだったので最後に先生にも切ってもらいました。

こうして一日のプログラムを無事に終えて「ありがとうございました！」と大声で挨拶をしながら去って行きました。（磯）



八王子市立元八王子小学校の児童59名に森林教室を実施しました。

午前は6グループに分かれて1時間45分の森林散策、午後は2グループに分かれて40分ずつ森林学習（座学）と丸太切りを交代で行いました。

午前の森林散策では、樹木や植物の説明を聞いて葉や草に触れ、匂いをかいで歩きました。草笛のやり方を教えるとみんな夢中で練習し、全員吹けるようになりました。

午後の森林学習では、地球温暖化をテーマにしたアニメーション約15分、森林の講義45分。アニメーションの終了時には真面目な顔になっていました。

森林の講義では、スライドを使い森林官の仕事の紹介、高尾山の動物たち、木材の生産など、さまざまなテーマに分けての講義を実施しました。特に「SDGsの安全な水」のところでは「森林が豊かになれば緑のダムとなり、安全な水を確保することに役立つ」と伝えようと、ちょうど学校で習ったところだよ！とうれしそうに教えてくれました。

丸太切り体験はFSS（フォレスト サポート スタッフ）の方々丁寧に教えてくれます。切った輪切りはまだ乾燥していないので、皮を剥いてお土産にします。厚みが様々な輪切りを手に満面の笑みでした。

ここ最近雨続きで実施できるか心配したが、無事に実施することができました。（岩）



林野庁と「うんこドリル」が タイアップ！！



森のクイズがのってるよ
こちらからダウンロード



教育機関などの方、副教材としていかがでしょうか。

利用方法などはこちらから →

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kouhou/220412.html>



～一般公募イベント～

「親子森林探検とクラフトづくり」

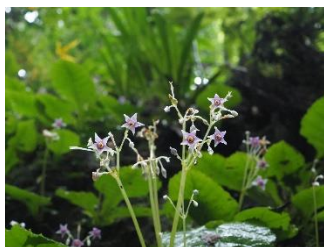
1. 開催日時 令和4年7月30日(土) 10:00～15:00
2. 開催場所 八王子市 高尾山国有林 日影沢キャンプ場(現地集合)
(JR中央線・京王高尾線の高尾駅北口から、京王バス「小仏」行きに乗車し「日影」バス停で下車。バス停から案内係の職員と徒歩で約10分)
3. 内 容
 - ・森林探検(日影沢キャンプ場周辺を歩きながら森林を探検します。)
 - ・クラフトづくり(子供は木の実や枝を使った工作を、大人はリース作りを行います。夏休みの宿題にも最適です!)丸太切りも行います。※内容については変更する場合があります。
4. 募集人員 小学3年生以上の親子10組(20名程度) ※応募者多数の場合は抽選となります。
5. 応募締切 令和4年7月15日(金) 必着 ※必ず往復はがきで応募ください。
6. 申込方法
往復はがきの往信面に、イベント名、参加者全員の①郵便番号②住所③氏名(必ずふりがなを入れてください)④年齢⑤確実に連絡のつく電話番号、返信面にお申込者の宛名をご記入の上、下記までご応募ください。※切手代金に不足が生じないようにご確認願います
〒193-0844 八王子市高尾町2438-1
高尾森林ふれあい推進センター「親子森林探検とクラフトづくり」係
7. 参加費(保険料) 一人当たり250円
8. 持ち物、服装 弁当・飲物・タオル・雨具等。山歩き可能な服装(帽子・長袖・長ズボン・軍手・運動靴等)をお願いします。
9. その他 中止の場合は7月29日(金) 17:00までに連絡をいたします。
※駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。
10. 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・感染防止対策として、マスクの着用をお願いします。(熱中症の恐れがある場合は着用しません)感染状況等により、イベントを中止させていただく場合があります。

お問い合わせ先

編集後記

先日、京王電鉄高尾山口駅の観光案内所から、登山者からクマ目撃情報が寄せられたとの連絡がありました。

高尾山へお出かけの際には、クマ対策も万全でお越し下さい！



イワタバコ

Forest通信 NO401

発行：林野庁関東森林管理局
高尾森林ふれあい推進センター

ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問い合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689 FAX 042-663-7229

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>

